

2024 年度第 31 回環境セミナー全国大会 in かながわ
技術発表スケジュール

ROOM NO	時間	プログラム No	発表者	発表題名
F201	9:00-9:20	1-1	(株)環境管理センター	AIQS 法による水試料中 SVOCs の分析法検討及び実試料への適用
	9:20-9:40	1-2	(株)東信公害研究所	溶媒抽出 GC/MS 法による香気成分測定
	9:40-10:00	1-3	(一社)新潟県環境衛生中央研究所	循環型資源における残留短鎖塩素化パラフィン量及びその環境への影響
	10:00-10:20	1-4	(株)アクアパルス	有機リン化合物の固相抽出法の検討
	休憩 10 分			
	10:30-10:50	1-5	東北緑化環境保全(株)	大気試料における POPs 簡易同時前処理法の検討
	10:50-11:10	1-6	(一財)東海技術センター	有機フッ素化合物 (PFAS) の多成分同時分析方法の検討
	11:10-11:30	1-7	ユーロフィン日本総研(株)	日本及び米国における PFAS 試験法の比較検討
F203	11:30-11:50	1-8	東レテクノ(株)	水中マイクロプラスチックの分析
	9:00-9:20	2-1	ユーロフィン日本総研(株)	天然鉱物(タルク)中のアスベスト分析について
	9:20-9:40	2-2	野外科学(株)	油汚染調査実施時の保孔管の活用について
	9:40-10:00	2-3	(一財)下越総合健康開発センター	新発田市内の河川における底質調査について ②
	10:00-10:20	2-4	三浦工業(株) 三浦環境科学研究所	誘電泳動法システムと遺伝子検査法を組み合わせたレジオネラ属菌迅速検出法の浴槽水への適用検討
	休憩 10 分			
	10:30-10:50	2-5	(一社)群馬県計量協会 環境分科会 技術委員会	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の試料安定性・保存性確認の共同実験
	10:50-11:10	2-6	ビーエルテック(株)	カドミウムを使用しない窒素成分分析法の開発
11:10-11:30	2-7	(株)オオスミ	ふっ素蒸留分析における小型蒸留装置の導入事例	
F205	9:00-9:20	3-1	川重テクノロジー(株)	トライボロジー関連調査技術のご紹介
	9:20-9:40	3-2	ムラタ計測器サービス(株)	AI カメラによる交通量調査の実証試験
	9:40-10:00	3-3	中外テクノス(株)	AIQS-GC による河川水中のターゲットスクリーニング分析
	10:00-10:20	3-4	ビーエルテック(株)	前処理後のろ過も自動化した、ICP-MS による Hg を含む金属一斉分析の自動測定システム
	休憩 10 分			
	10:30-10:50	3-5	(株)太平洋コンサルタント	RPA を利用した業務改善事例と所見について
	10:50-11:10	3-6	(一社)長野県労働基準協会連合会	環境測定分析におけるリスクアセスメントへの取り組み
	11:10-11:30	3-7	(株)イズミテック	e-計量対応のための証明書発行、発送システム機能拡張のポイント